



げんき考房こまき

Vol. **2**
2017.7.15

INDEX

- *P1 第1回 NPO 講座の参加者募集・第2回 NPO 講座の予告
- *P2 平成 29 年度「まちを育む市民と行政の協働交流会」参加団体募集！
協働提案事業化制度実績報告会・公開ヒアリングのお知らせ
助成金情報
- *P3 平成 28 年度小牧市市民活動助成金実績報告会
平成 29 年度小牧市市民活動助成金対象団体・事業決定！
- *P4 まち×げんき×NOW！

平成 29 年度 小牧市市民活動センター

第 1 回 NPO 講座の参加者を募集します

受付期間
8月19日(土)
まで(必着)

知ろう!! 学ぼう!!

想いをカタチにするための『NPO 法人設立準備講座』

NPO法が施行されて19年が経ち、市民活動やボランティアを取り巻く環境も大きく変わってきました。そこで、今回改めて、NPO法人とはどういうもの？設立するにはどうしたらいいの？メリット・デメリットは？など申請に必要な基礎知識について学びます。

また、NPO法人以外の選択肢やそれぞれの違いについても知り、自分たちの活動に合った『持続可能な団体運営』の方法を見つけてみませんか？

愛知県(所轄庁)の
NPO担当者から
直接お話を聞く
チャンスです！

◆実施日時 平成 29 年 8 月 26 日 (土)

午前 10 時～12 時

◆実施場所 小牧市公民館 4 階視聴覚室

◆参加対象 これから団体を立ち上げたい方
法人格の取得を検討されている方
その他、興味がある方ならどなたでも

◆募集人数 30 人 (申込先着順)

◆参加費 無料

◆内 容

<講義>

- ・団体の形態について
- ・NPO法人の設立、管理・運営について
- ・自分たちの団体に合う運営方法とは

<相談会>

- ・愛知県社会活動推進課NPOグループ
- ・小牧市協働推進課
- ・小牧市市民活動センター

予
告

第 2 回 NPO 講座は、9 月 26 日(火) 知多のまちづくり現場見学ツアー第 2 弾！

知多市市民活動センターと見学団体活動場所2～3ヶ所を巡ります。

地域づくりに関心のある方、ぜひご参加ください。

詳しい募集要項は広報こまき9月1日号にてお知らせします。



『協働のまちづくり』を進めるには、“協働パートナー”である市民活動団体と行政各課とがお互いを良く知り、気軽に交流が行なえるような顔の見える関係を築くことが必要不可欠です。

そこで、昨年度に引き続き、地域の課題について学び合い、情報交換をし、共通の目的やお互いの得意とする部分を知って、同じ目的を持った仲間であるという意識を高めるために協働交流会を開催します！

- ◆日時 8月31日(木) 午後6時30分～8時30分
- ◆会場 小牧市役所本庁舎6階601会議室
- ◆定員 20名

※参加を希望される団体は市民活動センターまでご連絡ください。



▲昨年の協働交流会の様子

行政と一緒に事業に取り組んでみませんか？

一協働提案事業化制度実績報告会・公開ヒアリングのお知らせ

小牧市では、市民活動団体と行政がともにまちづくりを行う制度として、『協働提案事業化制度』があります。昨年度、この制度に基づき実施された10事業の実績報告と、来年度からの事業実施に向けた2事業の公開ヒアリングが行われます。

協働によるまちづくりの成果や提案発表を、ぜひ見に来てください！！



- ◆日時 平成29年7月29日(土)
実績報告会 午前9時30分～
公開ヒアリング 午後1時30分～
- ◆会場 小牧市役所本庁舎6階 601会議室

助成金情報

■住友理工 夢・街・人づくり助成金 in 北尾張

- 〈募集期間〉 7月1日(土)～29日(土)
- 〈対象事業〉 ダイバーシティ/青少年育成/まちづくり/市民活動/自然環境との共生への貢献
- 〈助成金額〉 夢づくりスタート部門上限5万円(4団体) 街・人づくり部門上限10万円(2団体)
※優秀事業には別途、奨励金3万円を支給
- 〈対象団体〉 営利を目的とせず、公益的・社会的な活動を持続的に行う市民活動団体
- 〈問合せ・申込先〉 (特) こまき市民活動ネットワーク Tel 0568-74-4011

■エコモビ推進表彰 候補団体募集

- 〈表彰対象〉 所在地が愛知県内の企業、市町村、教育機関、NPO、地域団体等
- 〈対象となる活動〉 6ヶ月以上継続して行っている「エコモビ」推進の取組、活動
例：エコ通勤/通学・自転車利用の推進・公共交通の利用促進など
- 〈応募期間〉 8月2日(水)必着 <詳細> <http://www.pref.aichi.jp/kotsu/ecomobi>

■住友生命 未来を強くする子育てプロジェクト 子育て支援活動の表彰

- 〈対象〉 地域において子育て環境づくりに取り組み成果を上げている団体や個人
- 〈応募期間〉 7月7日(金)～9月8日(金)
- 〈問合せ〉 「未来を強くする子育てプロジェクト」事務局 Tel 03-3265-2283

平成 28 年度

小牧市市民活動助成金実績報告会が行われました！

平成 29 年 5 月 21 日(日)午前 9 時 30 分から市役所本庁舎 601 会議室において、昨年度、市民活動助成金の交付を受けた団体から、独創的なアイデアと熱意を持って実施した成果を公開で報告していただきました。



成果を発表する団体

《平成 28 年度市民活動助成金実績報告会発表団体》

団体助成		事業助成
「はじめる」部門	「ひろげる」部門	「つなげる」部門
モク・モククラブ 16	TUMKOの会	南部地区ボランティア連絡会
よみきかせ隊「このゆびとまれ」		三ツ山子ども相撲
ぶらり旅 in 小牧		しきの会
特定非営利活動法人 アジャスト		ここばりこまき

平成 29 年度

小牧市市民活動助成金対象団体・事業が決定しました！

平成 29 年度市民活動助成金企画提案発表会が、平成 28 年度市民活動助成金実績報告会と同日午後 1 時 30 分より同会場において、公開で開催されました。

この制度は、まちづくりの大きな力となる市民活動団体の創意工夫のある市民活動を支援し、住民自治の活性化と協働のまちづくりを推進するために市が団体の活動を助成するものです。

今回は、「ひろげる部門」1 団体、「つなげる部門」4 事業の応募があり、企画した事業について、熱のこもったプレゼンテーションと市民活動促進委員会審査委員からの活発な質疑が行なわれました。

秦野利基審査委員長(市民活動促進委員会委員長・こまき市民活動ネットワーク代表理事)は「活動資金を集めるのは各団体にとって共通の課題。企業も含めいろいろな人の共感を得ることが自立につながるはず」と講評。

採択された団体および事業は早速活動を始めていきます。市民による活気あるまちづくりを皆さんもぜひ応援してください！



▲プレゼンテーションをする団体と真剣に耳を傾ける促進委員

《平成 29 年度市民活動助成金決定団体及び事業》

【団体助成】ひろげる部門:自分たちの活動をもっともっとひろげたい！という団体向け



団体名	目的及び内容	交付額
TUMKOの会	桃花台ニュータウンの急激な人口減少、少子化、高齢化といった諸問題を直視し、その中でより住みよい街づくりを模索するため	100,000 円

《事業助成》つなげる部門:あらたな事業、組織につなげていこう！という取り組み向け

団体名	事業名称	交付額
南部地区ボランティア連絡会	高齢者の「地域親」事業	137,600 円
三ツ山子ども相撲	三ツ山子ども相撲大会/なごやコーチン PR・伝承	105,600 円
ママスタート・クラブ小牧支部	小牧市産後シェア活動および産前産後サポーター養成講座の開講(助成対象は、産前産後サポーター養成講座のみ)	156,800 円
ここばりこまき	障害者団体ネットワーク推進事業	170,646 円

市民活動センタースタッフが
センターを飛び出して
市民活動の現場を
レポートします！

まち×げんき×NOW!

小牧歴史ガイドボランティア たぶの木会 「歴史ウォーキング」



▲戒蔵院の建物内部も特別に見学

5月26日(金)小雨の降る中、たぶの木会主催『小牧宿ぶらりウォーキング』が開催されました。参加者は、広報こまきを見て申込みされた一般市民と会員合わせて25名。

小牧駅西口で集合し、駒止公園→小牧小学校→戒蔵院→玉林寺→稲荷堂→西林寺→小牧上街道→岸田家→蟹清水砦跡→メナード美術館→小牧歴史館を巡るコース。

古い地図を片手に、歴史の話しに耳を傾け、地域で評判のお店に立ち寄るなど街歩きも楽しめる内容で、参加者は「普段、気に留めることのない自分の住む街の歴史を知ることはとても楽しい」と話されていました。

たぶの木会は、来年で創立10周年を迎えます。「若い方たちや子どもたちにも参加してもらい、地域の歴史に触れることで小牧市に愛着と誇りを持ってほしい」と会員の伊熊さん。今後も積極的に情報発信し、小牧の歴史を広く次世代に伝えていただきたいですね。



▲小牧市指定有形民俗文化財の岸田家

《小牧歴史ガイドボランティア たぶの木会》

代表者/都筑宏行

設立/2009年 会員数/32人

活動内容/小牧市歴史館等のガイド、歴史講座、史跡ハイクなど

篠岡里山竹の会 地域3あい事業 親子田植え大会

大草地区の休耕田で、毎年恒例となっている田植えが6月11日(日)に行われました。この取組みは、地域3あい事業と合同で、田植え・稲刈り・餅つきと米づくりを通して地域の子どもからお年寄りまで触れ合うことができる体験の場を作っています。

この日は、光ヶ丘地区の親子約40人が、泥だらけになりながら苗の手植えを体験しました。

参加した親子は、(父)「地域でのつながりが希薄になってきて、異世代との交流の機会が減っている中でのこの活動は、とても貴重な体験ができるのでずっと続けて欲しい」(子)「来年も参加する!」と熱く話してくれました。

代表の阿石さんは「米を育て収穫する。それを中心にみんなが動ける。その喜びを大切にしたい。子どもたちには、身近にある自然を米作りを通して感じてもらえれば嬉しい」また「目標はあえて高くせず、現状維持で」とも語られていました。会員は設立当時から変わること



▲みんな一列に並んでもち米の苗植え

なく15人。自然体で自由に意見を言い合える気風が、良い関係が続ける秘訣であると感じました。

長く続けていただきたい活動ですね。今度は秋の収穫が楽しみです。



▲一仕事終えて笑顔のメンバーと参加者

《篠岡里山竹の会》

代表者/阿石晋一

設立/2004年 会員数/15人

活動内容/竹林保全、大山川清掃、米作り体験指導など親睦を深めながら自然を守る活動

編集後記 将棋界にニューヒーロー誕生です。瀬戸市の中学生プロ棋士、藤井4段。14歳とは思えない落ち着きで29連勝の新記録達成!愛知県民として今後の活躍を応援していきたいです。(た)

小牧市市民活動センター 〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 小牧市公民館4階
TEL (0568) 74-4011 FAX (0568) 74-4070
E-mail komaki.npc-c@me.ccnw.ne.jp HP http://komakici.jp/
休館日 日・月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)